

日付	記録写真	参加者の感想	講師
10/9 参加 17人		「チンチン電車沿線歴史散歩⑬」 明治末期頃から昭和の初めにかけて三つの中規模の製糸工場と繭倉、そして、足袋工場があった幸町・若松町・西埋橋町が食料品や衣料の工場などの民間企業と公共機関が混在していた時期を経て、新たに現在まで続く企業の進出・平成・令和と更に変貌しつつある姿を見て歩きました。	臼井 光裕 <プラチナサポーターズ松本>
11/11 参加 16人		「長野発 松本行」 2023年、定年を機に松本市へ移住し登山者向けのゲストハウスを運営している講師の小さい頃の思い出や旅の話、松本に移り住んで感じたこと、趣味の三線の演奏と盛りだくさんのお話でした。紙芝居を作製していただき参加者が質問に答えるなど参加型の楽しいサロンになりました。	小宮 英基さん
12/11 参加 18人		「はじめての初音（はつね）作り」 懐かしい！子供の頃には、必ずお正月になると初音売りが来て親に買ってもらい鳴らしたものだ。作るのは初めてなので童心に帰って一生懸命作った。回りの皆に助けられながら作り上げた。なかなか良い出来に仕上がり家でたまに鳴らしている。何か良いことがありそうな気がして。	上條 恒嗣 <プラチナサポーターズ松本>
1/10 参加 46人		「新春寄席～笑う門には福来る～」 草笛演奏から始まり、尺八の音色に合わせた語り部は聞く人を夢中にさせる話し方に会場は静かに聞き入ってしまいました。次は、サックス&ピアノコラボ、マジック、南京玉すだれなどを披露いただきました。 和気あいあいと楽しんだ皆さんの満足そうな顔が新春寄席には新しい年のふさわしい幕開けでした。	プラチナサポーターズメンバー
2/12 参加 22人		「折り紙講座」 講師は松本城で外国人観光客に折り紙を渡しています。一枚の折り紙は、作品によって使い分け片面（箱・風船）両面は（孔雀・兜）また、国旗でサウジアラビア・鶴を折りました。 素材が生かされ素敵な折り紙作品となりました。	門前由紀子さん
3/12 参加 13人		「応急手当講習会」 多くの会員の持つ「身近な人が万が一の時、救命の手助けができれば」との思いを今回の講座で叶えていただきました。特に心臓マッサージとAEDを体験できたことは大きな収穫でした。入浴時のヒートショックが死に至るプロセスやAEDが心室細動を止める為のものだったことも目から鱗でした。丁寧な指導とお話を感謝いたします。	松本広域連合丸ノ内消防署